

申請者	所在地	栃木県大田原市中田原633-6
	名称	株式会社 槐工務店
	代表者	槐 剛士

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																				
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・職務遂行・業績評価、勤務態度に基づく公平な評価基準を設定し評価実施 ・同一労働・同一賃金の実現						5.1				8.5		10.2							16.1		
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ハラスメントの禁止についての社内規定（就業規則） ・ハラスメント相談窓口を設置していることを各事業所に ・社内ハラスメント研修の実施						5.1				8.5									16.1		
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	・36協定を締結に基づき毎月の時間外労働時間を集計確認 ・労働時間の多い社員については所属長より個別指導を実施										8.5										
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者の待遇や労働環境へ住環境への配慮							4.4				8.7		10.2								
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	月1度の5S活動とともに安全パトロールの実施											8										
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○			基本	健康診断と併せてのストレスチェック、各事業所でのストレスチェックを行っている																				
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・女性や高齢者、障害を持つ人などを積極的に採用するとともに、活躍できるような配慮（職場環境の改善等）をしている。 栃木県：男女生き生き企業認定						5.1				8.5		10.2									
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	健康長寿とちぎづくり推進県民会議会員 とちぎ健康経営事業所認定 全社員（役員・従業員）の健康維持と定期健康診断の実施と診断結果のフォロー												8									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・社員の資格取得の補助及び支援 ・事業所部内研修の実施（毎月1回） ・委員会活動（月1回）												8		9							
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	正規雇用者と非正規雇用者の勤務内容を責任度合いを把握し、賃金・福利厚生等の優遇の基準の明確化をしている。											8.5		10.2								
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・廃棄物処理法に基づき、事業系一般廃棄物と産業廃棄物（金属くず、廃油等）に分別のうえ、産業廃棄物については法令に応じた適切な処理を行っている。（廃棄物業者による廃棄物の徹底など） ・自社の廃棄物の種類・量を把握しており、削減に向けた計画・取り組みがある。													11.6		12.3				14.1		
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	照明のLED化、エアコンの温度調整を行い電力エネルギーの省力化を図る										7.3											
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	エコドライブを推奨し、温室効果ガス排出量の削減に努めている。 クールビズ、ウォームビズへの取組										7.2						12.4			13.3		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	有害な化学物質を使用した製品利用を極力控える。使用した際は適切に分別し廃棄している。（電池、バッテリー等） 建設系廃棄物で有害化学物質を含む廃棄物の管理の徹底。							3.9			6.3						11.6		12.4				

申請者	所在地	栃木県大田原市中田原633-6
	名称	株式会社 槐工務店
	代表者	槐 剛士


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																									
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
環境	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	生態系に悪影響を及ぼさないよう廃棄物の処分は適性の行い自社で処分できないものは専門業者へ依頼している。								6.6									15									
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	自社水源を含む自社の水使用状況を管理し使用量の削減に取り組んでいる。								6.4 6.6																		
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	取得なし																12	13.3	14	15							
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	開示なし																12.6										
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	該当なし										7.2																
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	環境に配慮した建設資材の利用と廃材の削減、分別及び再利用を促進しています。																	12.2	13	14	15						
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	建設系資源ゴミ：段ボール紙類、鉄、真鍮、アルミ、ペットボトル等の分別を徹底し再資源化 事務系資源ゴミ：ミスプリント紙を裏紙として再利用								6.3								11.6	12 12.5	13	14	15						
公正な 事業慣 行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄の禁止について社内規定（就業規則やコンプライアンスに関するルール等）などで定められている。																					16 16.5					
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正な競争・取引（下請け等との取引を含む）の禁止について社内規定（就業規則やコンプライアンスに関するルール等）などで定められている。																					16					
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	各建築物に関する資料、お客さまとの議事録等の社外漏洩がないように対策している。												8.2 8.3		9												
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報保護に関する方針やルールが社内規定（就業規則やコンプライアンスに関するルール等）などで定められている。																					16					
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	該当なし																					16					
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用														5				8			10		12	13	14	15	16
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・自社製品と安全性と品質を社内検査として実施しています。																	3.9					12.4				



とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

申請者	所在地	栃木県大田原市中田原633-6
	名称	株式会社 槐工務店
	代表者	槐 剛士

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1	田吾作クラブ（お米作りの体験を通し食に対する知識や理解を深め「残さず食すること、事無駄なく調理をすること」を学ぶ取組				お客様ご家族と社員で共同でのお米作り（田植え～稲刈りまで体験） また季節に応じた行事を並行して行う（山菜取及び調理試食、蛍鑑賞、収穫祭）																		
2																							
3																							
4																							

**【記載留意事項】**

- ・SDG s のゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDG s のゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDG s のゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）